



2025年3月10日
東日本旅客鉄道株式会社
東急不動産ホールディングス株式会社

JR 東日本 × 東急不動産ホールディングス 連携プロジェクト 「(仮称)JR 船橋市場町社宅跡地開発計画」の始動について

- 東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：喜勢 陽一、以下「JR 東日本」）と東急不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：西川 弘典、以下「東急不動産ホールディングス」）は、2023年2月に包括的業務提携契約を締結し、住宅事業と再生可能エネルギー事業を軸に、双方の持つ強みを活かして幅広い事業連携を進めています。
- このたび、両者が協力して推進している住宅開発プロジェクト『(仮称)JR 船橋市場町社宅跡地開発計画（以下「本事業」）』事業地を含めた地区に対し、船橋市は2025年3月7日付で『船橋都市計画市場1丁目地区地区計画（以下「本地区計画」）』を決定し、「本事業」が本格的に始動することとなったことをご知らせいたします。本事業において、本地区計画に則った開発を推進することにより、船橋市が進めるまちづくりに貢献してまいります。

1. 「(仮称)JR 船橋市場町社宅跡地開発計画」について

本事業は、JR 東日本が保有する同社社宅跡地にて、JR 東日本および同社グループである株式会社ジェイアール東日本都市開発、東急不動産ホールディングスグループの一員である東急不動産株式会社の3社が共同で推進する住宅開発プロジェクトです。開発敷地面積約45,400㎡、総戸数1,000戸超の大規模プロジェクトとして、太陽光パネル等の再生可能エネルギーの導入や緑化の推進による環境負荷軽減を図りながら、商業機能と複合した賑わいあるまちづくりを実現します。

■所在地

千葉県船橋市市場一丁目6番（住居表示）

■敷地面積

約45,400㎡

■スケジュール

・工事着工 2025年8月（予定）

・工事完了 2028年12月（予定）



外観イメージ ※現時点のイメージであり変更となる可能性があります

2. 「船橋都市計画市場 1 丁目地区地区計画」について

船橋都市計画市場 1 丁目地区は、JR 総武本線船橋駅の東側約 850m に位置し、南部海老川環境軸である海老川沿いの船橋市地方卸売市場に隣接した地区です。

本地区計画では、船橋市地方卸売市場との連携も図りながら、南北に延びる海老川沿いの人の流れと船橋駅につながる東西の人の流れの結節点として、地域の利便性の向上及び憩いと賑わいの創出を図ります。また、良好な居住環境の形成及び環境や防災に配慮したまちづくりを目指すことが示されており、用途制限・壁面位置制限等の地区整備計画をはじめとした区域の整備・開発及び保全の方針について定められています。



位置および区域

【参考】JR 東日本と東急不動産ホールディングスとの「包括的業務提携」について

両社は、環境共生・コミュニティ自助型の持続可能なまちづくりを通じた社会課題の解決と両社グループの成長を目指し、2023 年 2 月 14 日に包括的業務提携契約を締結いたしました。

JR東日本グループ

JR東日本グループ経営ビジョン
変革2027

技術と情報を中心にネットワークの力を高め、
すべての人の心豊かな生活を実現します

JR東日本グループの主な成長戦略

- 都市、地方、世界で価値創造
- 持続的成長を目指したESG経営
- 生活サービス、IT・Suica事業の拡大

東急不動産ホールディングス

GROUP VISION 2030
WE ARE GREEN

魅力あふれる多彩なライフスタイルの創造を通じて
誰もが自分らしく、いきいきと輝ける未来の実現

東急不動産ホールディングスの主な成長戦略

- 知的資産活用とパートナー共創による関与アセット拡大
- 環境経営を掲げ、再生可能エネルギー事業の継続的発展
- 事業ウイングの広さを活用した連携



提携の目的

それぞれが掲げる「成長戦略」で相互補完し、高いシナジー効果を生み出すことで、
両者企業グループの更なる成長に繋げ、誰もが「心豊か」で「輝ける未来」を実現します。



詳しくは下記ニュースリリースをご参照ください。

[JR 東日本と東急不動産ホールディングスとの包括的業務提携について](#)